



みんながチャレンジ 明日に向かって 本気でGO!

本郷の輝き

横浜市立本郷小学校
学校学年便り 5月号
令和6年4月30日

横浜市栄区中野町16-1 電話 891-6813

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hongo/>

「あ・い・す」

校長 瀧田 健二

令和6年度が始まり、はや1か月が経とうとしています。新しいクラス、友だち、担任との生活にも随分と慣れてきた頃と思います。1年生も入学式直後と比べ一回りも二回りも遅しく、落ち着いてきたと感じています。

入学式・始業式・朝会の中で、子どもたちに「あ・い・す」を頑張っしてほしいという話をしています。

①あいさつ ②いっしょうけんめい ③すなお の最初の文字をとって、「あ・い・す」です。挨拶をしっかりとできると心が開放されます。一生懸命頑張ると達成感を得、自己肯定感が上がります。素直な心で過ごす、周囲との関係性がよくなり、自分も成長できます。

ここで、あらためて素直ということについて考えてみました。まず素直であるということは、自分自身にとって最強の武器になります。人と関わり合うとき、素直な人は周りから好かれ、人間関係がうまくいきます。素直に人からの注意や助言を受け入れられる人は、自らを改善して大きく成長します。パナソニック（松下電器）創業者である



松下幸之助氏も、自らの著書の中で「素直」について次のように述べています。『うぬぼれない、ひねくれない、素直に受け入れる。そうすると、何事も前向きに力強く成長できる。素直というのは、そこに私心がなく、人の喜びも考えられるようになる。』 この言葉にあるように、素直な心で人の喜びを考えられる人になりたいものです。

保護者、地域の皆様には、子どもたちのますますの成長のために、引き続きご支援いただけましたら幸いです。